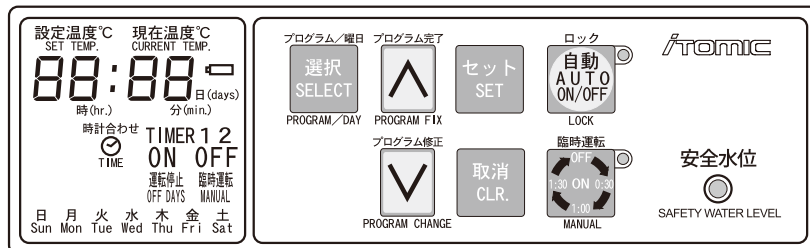


取扱説明書

『マイコンタイマー』 (ES-DWUB-LC(3)用)



このたびはマイコンタイマー付電気給湯器をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本書を事前によくお読みにになり、理解した上で設置・ご使用ください。
設置工事(試運転)後は、本書をご使用になる方に必ずお渡しください。
本書は、いつでもご覧になれるよう所定の場所に保管してください。
(この取扱説明書に記載されている事項を守らないで発生した事故について、弊社は責任を負いません。)

株式会社 **日本アトミック**

〒130-0002 東京都墨田区業平 5-11-3 イトミックビル
TEL:03 (3621) 2121 (大代表) FAX:03 (3621) 2130
フロント課 (修理依頼承り先)
TEL:03 (3621) 2161 (代表) FAX:03 (3621) 2163

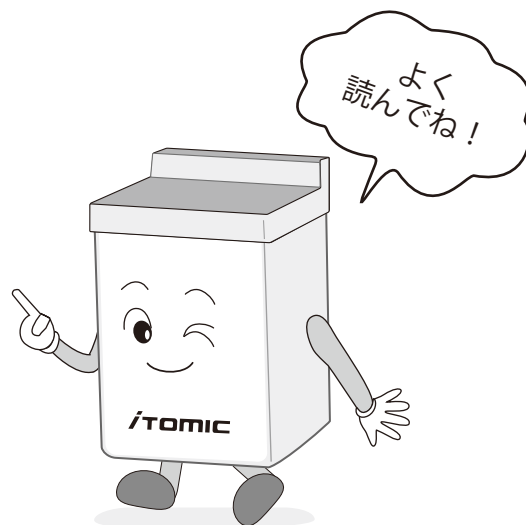
はじめに

■ もくじ

初めてお使いになるときは、別途製品に付属の「工事要領・取扱説明書」の各タイプごとの操作手順をご参照ください。

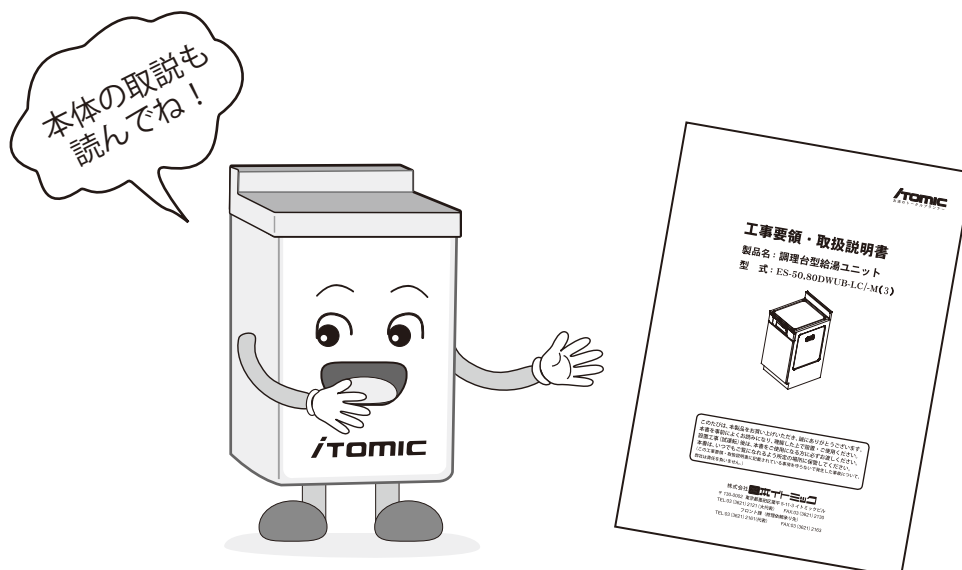
もくじ

はじめに	1
もくじ	1
給湯器の操作について	1
操作パネルの名称とはたらき	2
運転状態の表示	3
おすすめプログラムについて	3
現在の設定確認方法	4
プログラム設定方法	5
設定温度の変更	5
現在時刻と曜日の変更	6
タイマー時刻変更	7
タイマー曜日変更	9
運転停止日の設定	11
臨時運転のしかた	12
故障かな?と思ったら	13
エラー表示	14



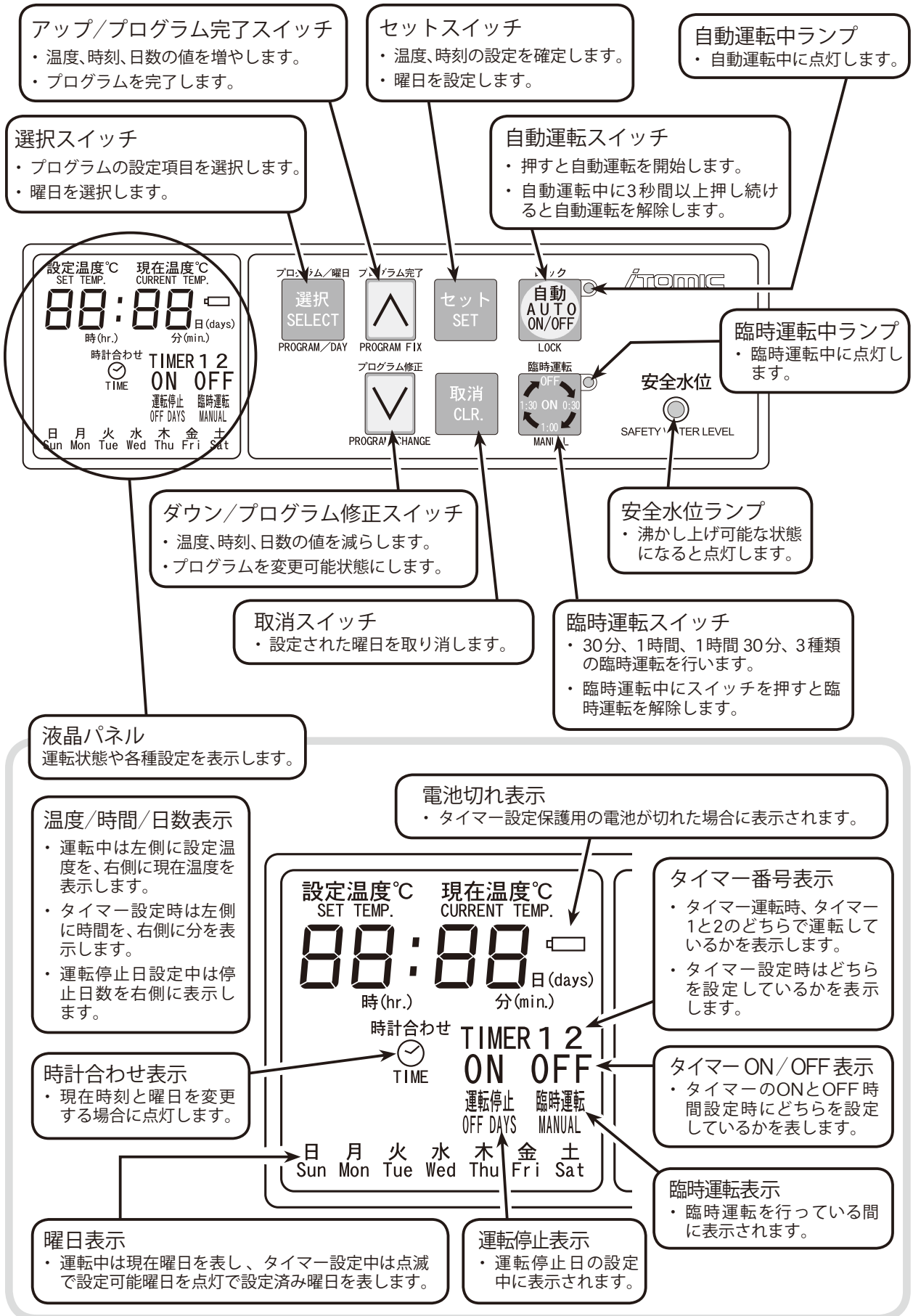
■ 給湯器の操作について

給湯器の操作方法は付属の工事要領・取扱説明書に詳しく記載されています。このマイコン取扱説明書と併せてご覧ください。



はじめに

操作パネルの名称とはたらき

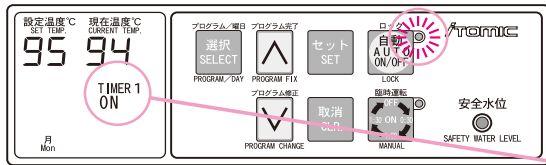


はじめに

■ 運転状態の表示

運転状態は常に液晶パネルに表示されています。表示によって次の3つの運転状態があります。液晶パネルに表示される運転状態の表示をよくご覧の上、以降の手順をお読みください。

自動運転状態

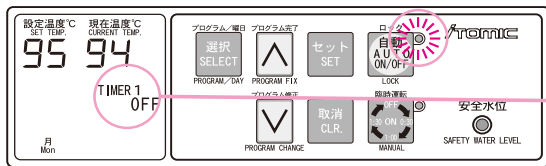


自動運転ランプが **点灯**

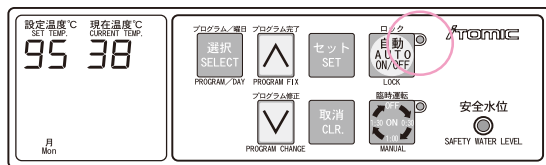
★この状態では設定時間内のみ運転中になります。

● **TIMER ON** 表示の時
タイマーで運転中

● **TIMER OFF** 表示の時
タイマーで運転休止中

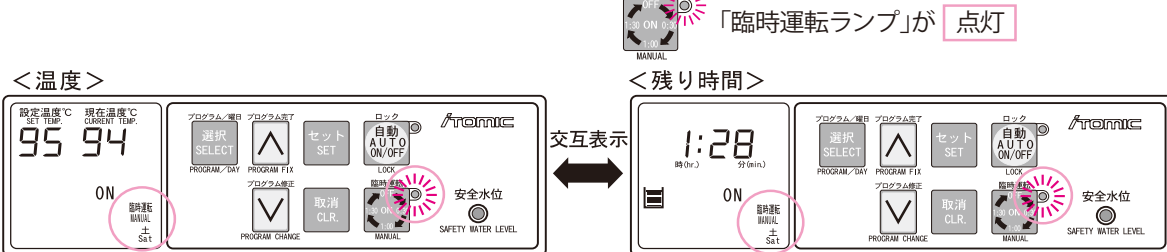


自動運転解除状態



自動運転ランプが **消灯**

臨時運転状態



「臨時運転ランプ」が **点灯**

■ おすすめプログラムについて

「おすすめプログラム」とは給湯器を簡単にお使いいただくために工場出荷時にセットされたタイマー設定です。初めてのご使用の際にはと下表の「タイマー1」の内容で運転を開始します。お客様の都合に合わせてプログラムを変更してお使いになるときは、P.5以降の各種「プログラム設定方法」をご参照ください。

おすすめプログラムの設定内容(工場出荷時)

		タイマー1	タイマー2
設定	湯温	95℃	
運転時間	開始時刻	6時30分	6時30分
	終了時刻	18時30分	12時30分
運転	曜日	月・火・水・木・金・土	設定なし

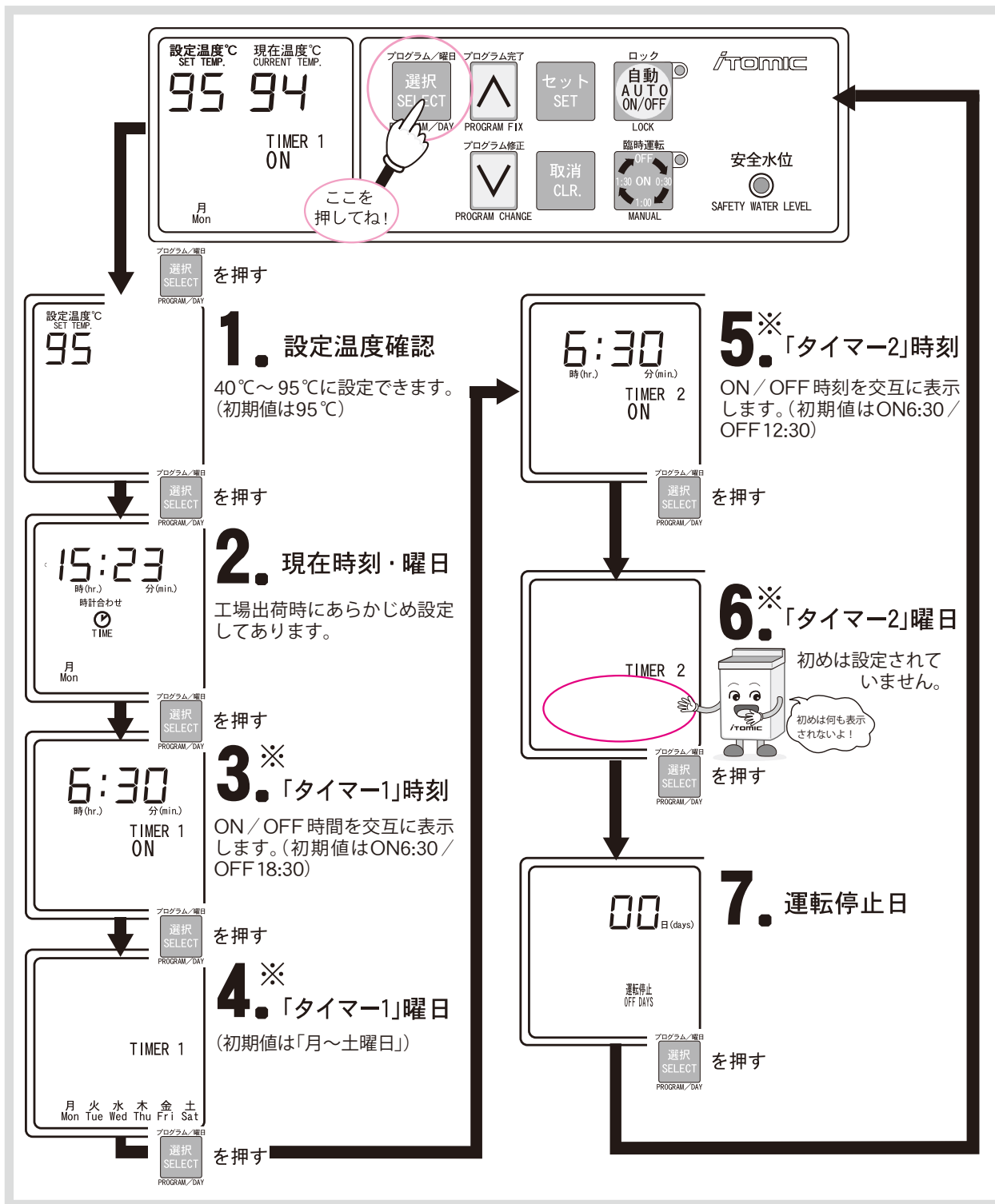
はじめに

■ 現在の設定確認方法

現在の設定内容は自動運転状態、自動運転解除状態のどちらでも、選択スイッチを押せば確認できます。(自動運転状態時は※がついている3・4と5・6が同時に表示されます。)

ワンポイント

自動運転解除状態のときはそのまま設定の変更ができます。



ワンポイント

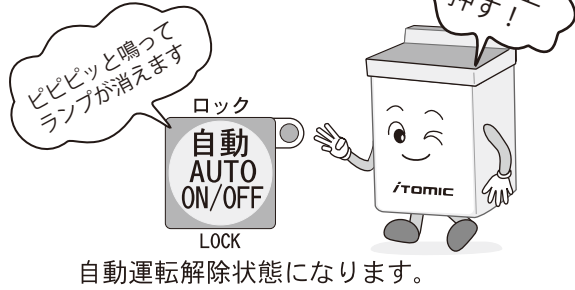
確認作業を中止するときには自動スイッチを1回押してください。

ご使用の前に

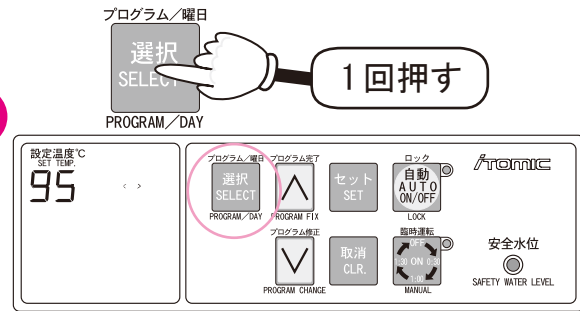
プログラム設定方法

■ 設定温度の変更

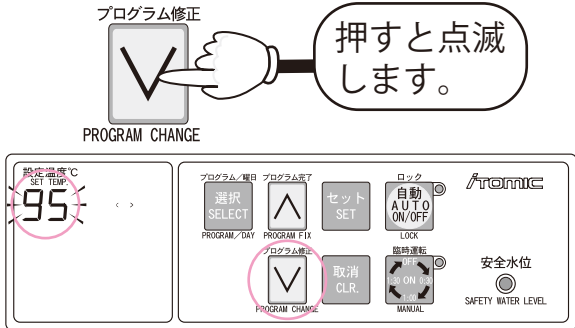
1. 自動運転を解除する



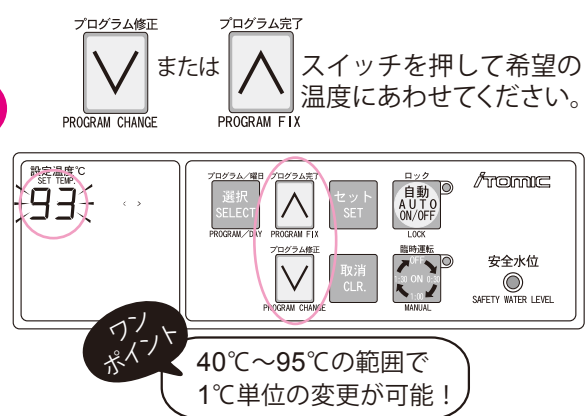
2. 設定温度の確認



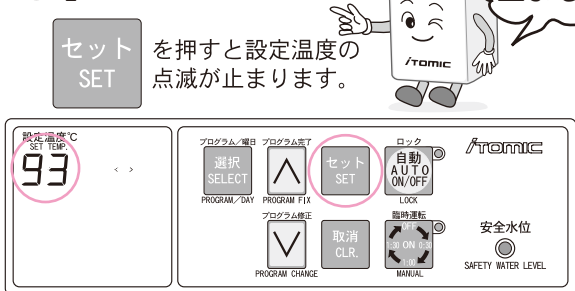
3. 変更可能状態へ



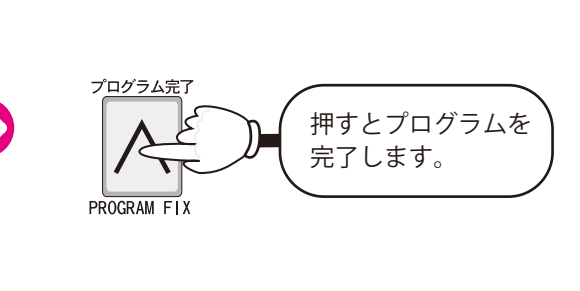
4. 設定温度の変更



5. 設定温度の確定



6. プログラムの完了



7. 自動運転を開始



メモ 湯槽内のお湯の温度は機器の構造上、常に設定温度にはなっておりません。設定温度は目安とお考えください。

プログラム設定方法

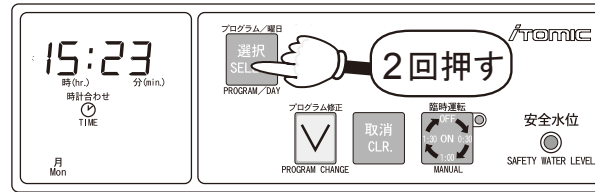
■ 現在時刻と曜日の変更

(工場出荷時に時刻と曜日は設定されています)

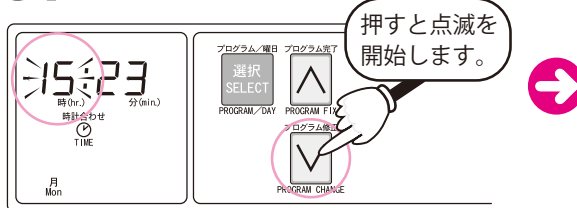
1. 自動運転を解除する



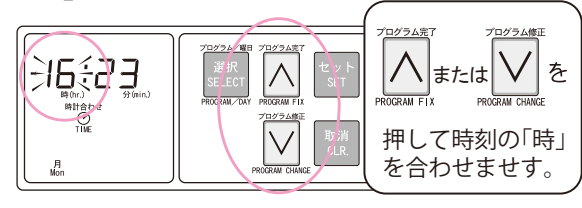
2. 現在時刻と曜日の確認



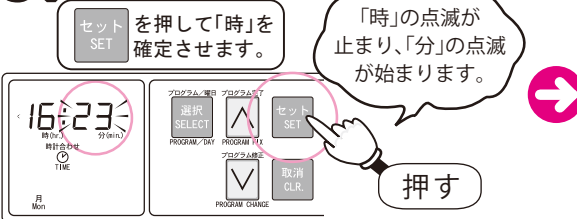
3. 変更可能状態へ



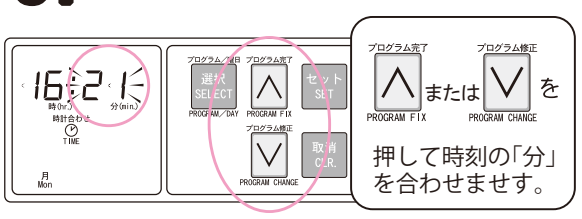
4. 時刻の「時」の設定



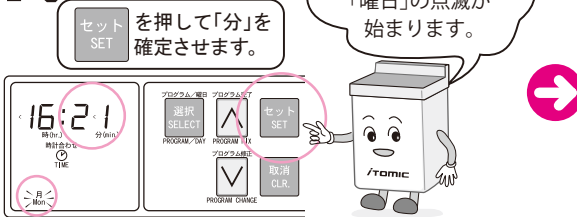
5. 「時」の確定



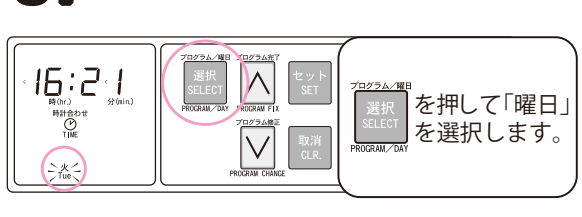
6. 時刻の「分」の設定



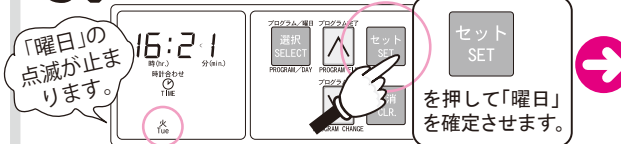
7. 「分」の確定



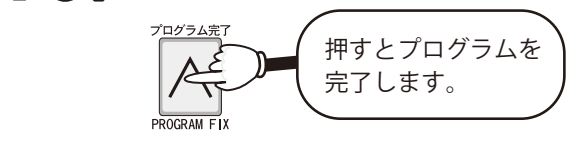
8. 曜日の設定



9. 「曜日」の確定



10. プログラムの完了



11. 自動運転を開始



ワンポイント

続けて他の設定をする時には、**自動 AUTO ON/OFF** を1回押し、自動運転解除状態にして **選択 SELECT** を押してください。

運転のしかた

プログラム設定方法

■ タイマー時刻変更 …〈運転曜日の変更は P.9 参照〉

運転時間は開始時刻・終了時刻それぞれ0時00分から23時45分の範囲で15分単位の変更ができます。

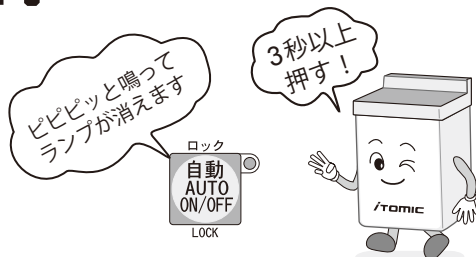
運転時間の設定は通常「タイマー1」で行い、「タイマー2」は予備タイマーです。

「タイマー2」を使えば2種類の運転時間が設定できます。ただし、時間設定は曜日ごとでしか設定できないため、重複して指定した場合には最後に指定したプログラムが有効になります。

例えば「タイマー1」と「タイマー2」を使えば、月～金曜日はタイマー1で6:30～18:30間で運転させ、土曜日のみタイマー2で6:30～12:30間だけ運転させることができます。

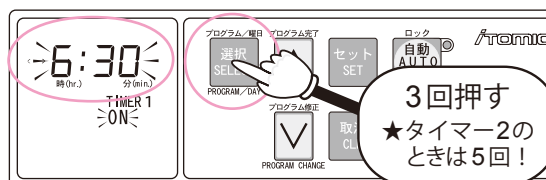
「タイマー1」の運転時間を5:00～19:00に変更する例

1. 自動運転を解除する



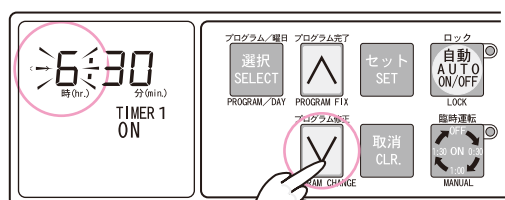
自動運転解除状態になります。

2. タイマーの設定時刻の確認



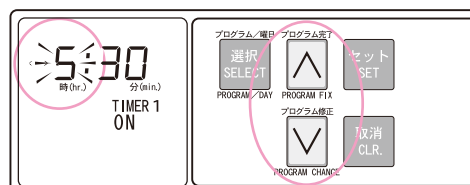
ON/OFF時刻が交互に表示されます。
初期値は タイマー1 “ON6:30/OFF18:30”
タイマー2 “ON6:30/OFF12:30”

3. 変更可能状態へ



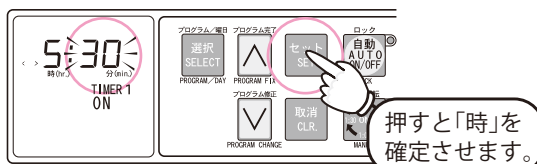
押すと点滅を開始します。

4. 開始時刻の「時」の設定



プログラム完了 または プログラム修正 を押し、時刻の「時」をあわせませす。

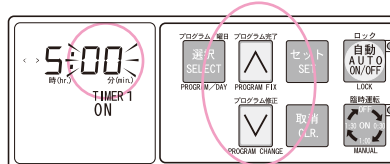
5. 開始時刻の「時」の確定



押すと「時」を確定させます。

ONの「時」の点滅が止まり、ONの「分」の点滅が始まります。

6. 開始時刻の「分」の設定

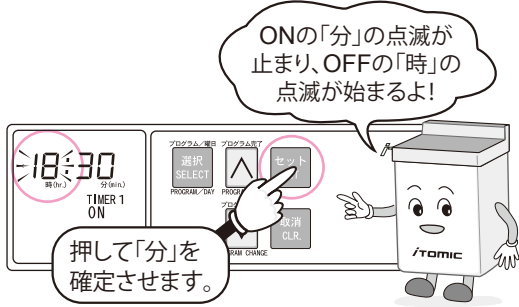


プログラム完了 または プログラム修正 を押し、時刻の「分」をあわせませす。

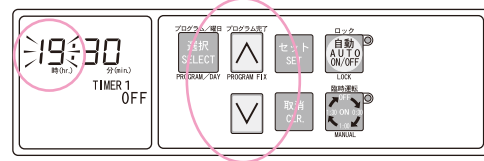
➡ 次ページへ続く

プログラム設定方法

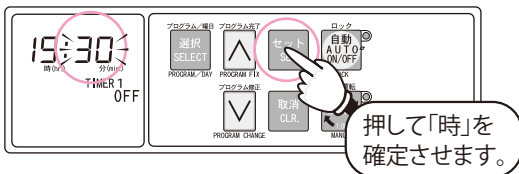
7. 開始時刻の「分」の確定



8. 終了時刻の「時」の設定

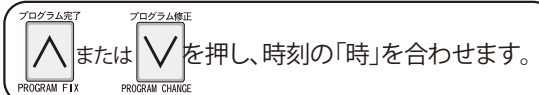
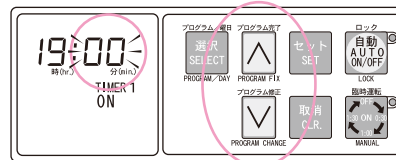


9. 終了時刻の「時」の確定

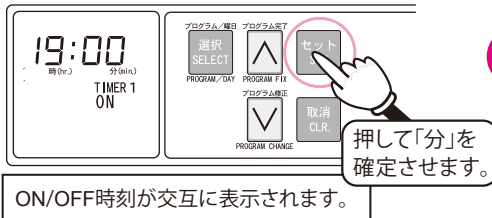


ONの「時」の点滅が止まり、ONの「分」の点滅が始まります。

10. 終了時刻の「分」の設定



11. 終了時刻の「分」の確定



ON/OFF時刻が交互に表示されます。

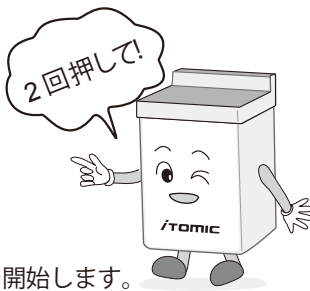
12. プログラムの完了



13. 自動運転を開始



ランプが点灯して自動運転を開始します。



ワンポイント

続けて他の設定をする時には、

自動運転解除状態にして



24時間連続の時間設定および日をまたぐ時間設定はできません

ワンポイント

24時間使用したい場合には・・・

タイマーの開始時刻を0:00に、終了時刻を23:45にセットしてお使い下さい。

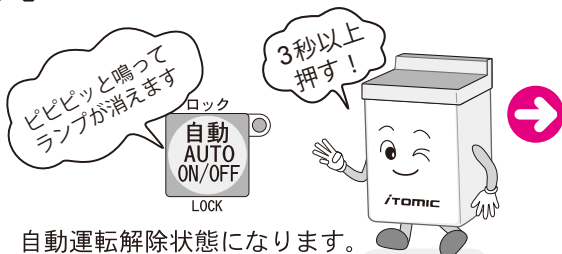
運転のしかた

プログラム設定方法

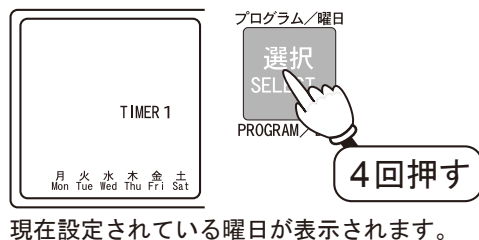
■ タイマー曜日変更 …〈運転時間の変更は P.7 参照〉

①「タイマー1」の土曜日の設定を解除する例

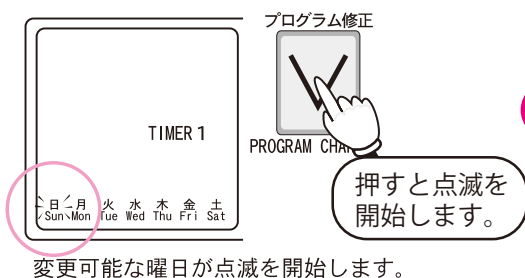
1. 自動運転を解除する



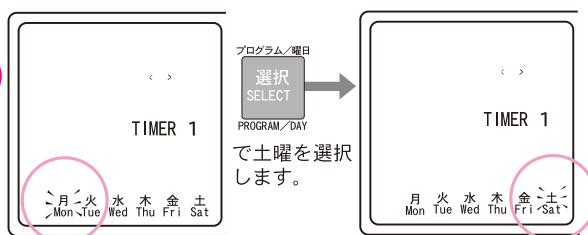
2. タイマーの設定曜日の確認



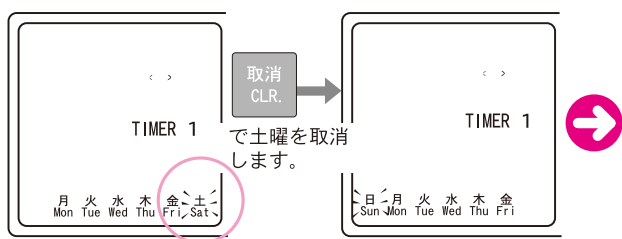
3. 変更可能状態へ



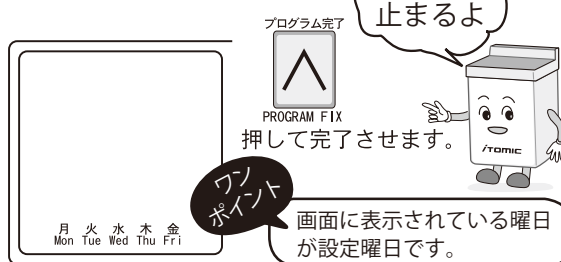
4. タイマーの設定曜日の選択



5. タイマーの設定曜日の取消



6. プログラムの完了



7. 自動運転を開始



続けて他の設定をする時には、 を1回押し、自動運転解除状態にして を押してください。

プログラム設定方法

「タイマー1」・「タイマー2」では運転する曜日の変更ができます。ただし、同一の曜日には、1つの運転時間しか設定できないため、重複して設定した場合には、最後にその曜日に対して設定したプログラムが有効になります。

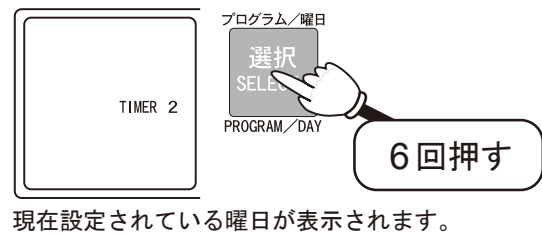
例えば「タイマー1」が工場出荷状態の「おすすめプログラム」の時、「タイマー2」で土曜日の6:30～12:30の運転時間設定をすると、土曜日の運転時間は後から設定した6:30～12:30になります。

②「タイマー2」で土曜日を運転させる設定例

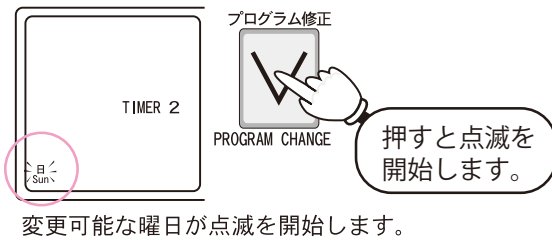
1. 自動運転を解除する



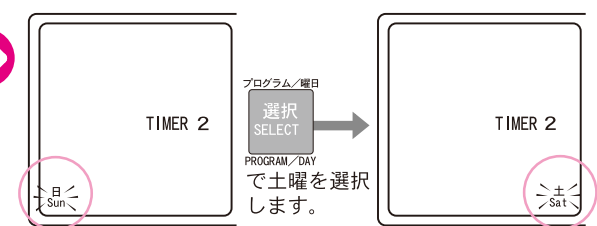
2. タイマーの設定曜日の確認



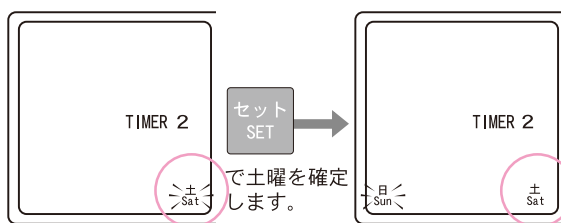
3. 変更可能状態へ



4. タイマーの設定曜日の選択



5. タイマーの設定曜日の確定



6. プログラムの完了



7. 自動運転を開始



プログラム設定方法

■ 運転停止日の設定

- 連続休日の前日に翌日から連続して運転を停止させることができます。
- 設定できる日数は99日までです。翌日を1日として設定してください。
例えば夏休みを設定する場合、13日～17日までの5日間が休みならば12日に運転停止日「05日」と設定してください。

! 必ず休日の前日に設定してください。
設定した翌日から停止状態になります。

○ 設定日
■ 運転停止5日間

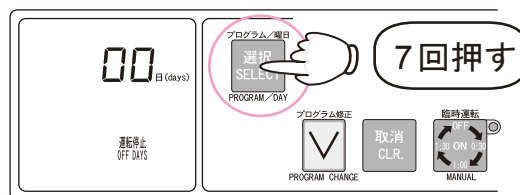
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

運転のしかた

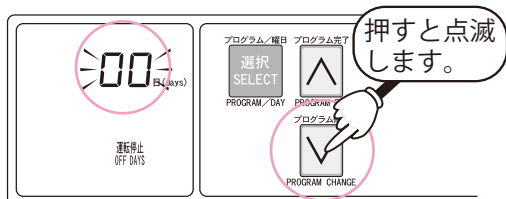
1. 自動運転を解除する



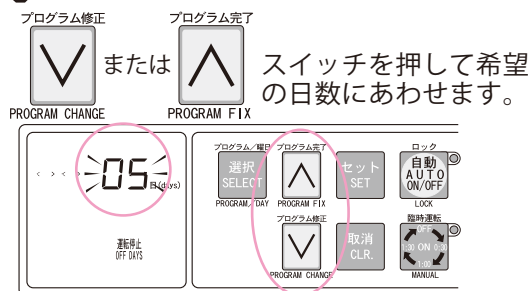
2. 運転停止日数の確認



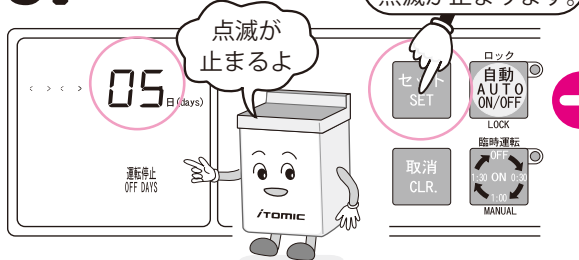
3. 変更可能状態へ



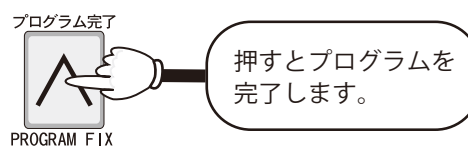
4. 運転停止日数の設定



5. 運転停止日数の確定



6. プログラムの完了



7. 自動運転を開始



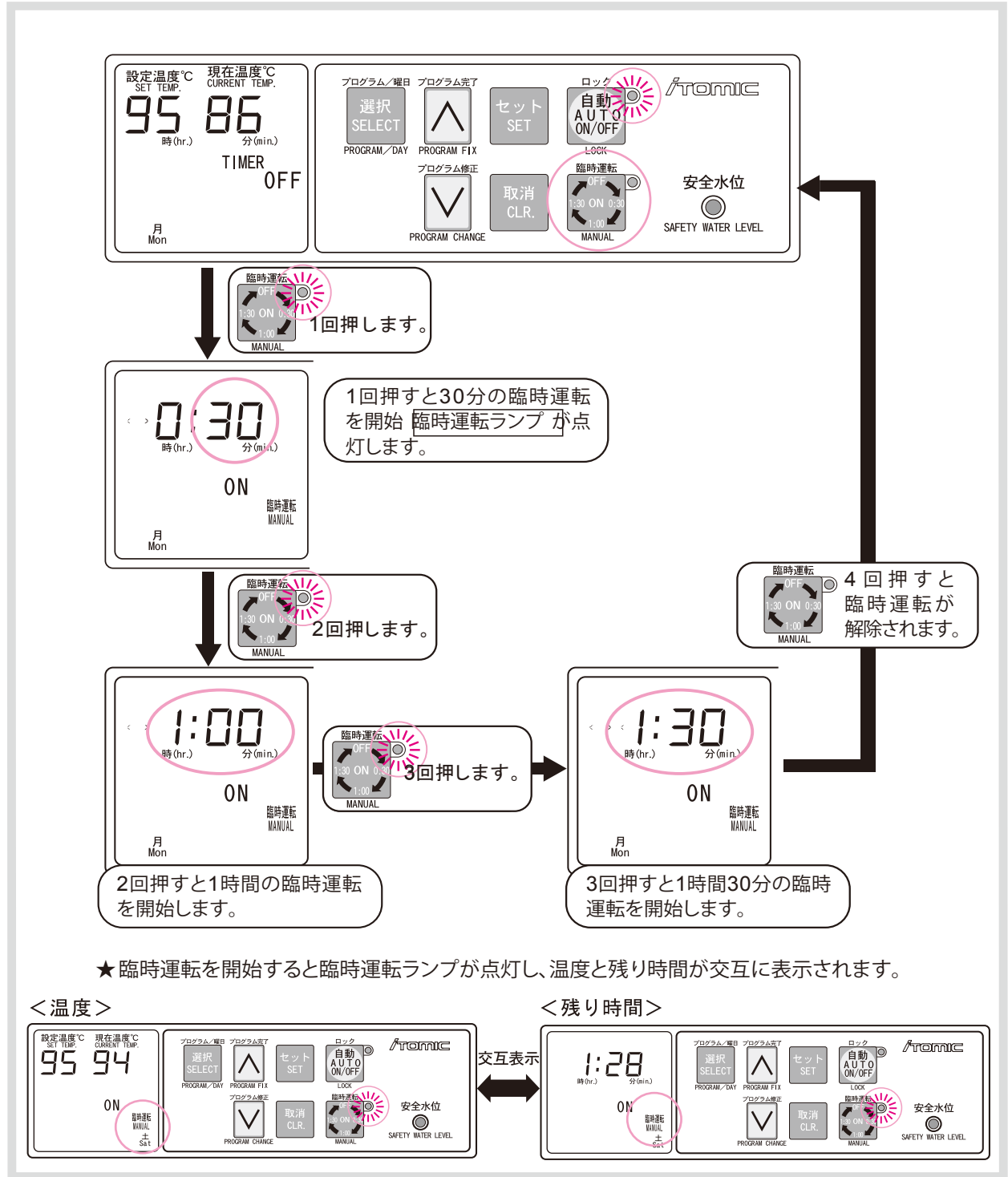
ワンポイント
続けて他の設定をする時には、**自動 AUTO ON/OFF** を1回押し、自動運転解除状態にして **選択 SELECT PROGRAM / DAY** を押してください。

- ワンポイント**
- ★運転停止日を解除するには、設定を「00日」にしてください。
 - ★運転停止日が設定されている日でも臨時運転できます。
 - ★運転停止の設定日数が過ぎれば通常の運転に戻ります。

プログラム設定方法

■ 臨時運転のしかた

残業時や休日出勤など、プログラム設定で運転休止中の時でも臨時運転の機能を使えばプログラムを変更することなくワンタッチでお湯が沸かせます。
 臨時運転は 30分・1時間・1時間30分の間だけ行います。



運
 転
 の
 し
 か
 た

フ
 ァ
 ン
 ポ
 イ
 ン
 ト

臨時運転中に、臨時スイッチを押すと臨時運転が解除されます。
 また、休日出勤時など停止時間が長かった場合、沸き上がりには時間がかかります。
 (沸き上がり時間の目安は「工事要領・取扱説明書」の仕様表をご参照ください。)

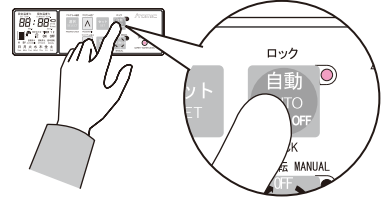
故障かな?と思ったら

故障かな?と思っても、実際には製品の故障でないことがあります。修理を依頼される前に給湯器本体の取扱説明書「こんなときは」と本ページ、および次ページの「エラー表示」を参照して、故障かご確認ください。

これらの対処を行っても改善されない場合は、故障ですので、裏表紙に記載の弊社フロント課もしくは最寄りの地区販売会社までご連絡ください。

ブザーを止めるには

ブザーが鳴った場合には「自動運転」スイッチを3秒以上押し続けてください。



状況	チェックポイント	処理方法
<p>電源を投入しても何も点灯表示しない。</p> <p>電源投入時の液晶パネル</p>	<p>① プレーカが OFF になっていませんか?</p> <p>② 電源プラグがコンセントに差し込まれていますか?</p> <p>③ 電圧は正常ですか?</p>	<p>① OFF になっていた場合、ON にしてください。</p> <p>② 確実に差し込んでください。</p> <p>③ 100V の製品に 200V を接続するとコントローラーが破壊されます。 裏表紙に記載の弊社フロント課もしくは最寄りの地区販売会社までご連絡ください。</p>
<p>ブザーが鳴り、安全ランプが点滅している。</p>	<p>湯を一度に使いすぎた場合や、水を全部排水してから運転スイッチを ON にした時には点滅します。</p>	<p>湯を使いすぎた時は給湯を止め、しばらくすれば点灯に変わります。もし、これを無視して使用し続けると「AL-2」が点滅してブザーが鳴り続けます。(ブザーを停止するには自動運転スイッチを3秒以上押し続けてください。) ⇒「AL-2」次ページ参照。</p>
<p>湯温が上がらない。(湯が沸かない)</p>	<p>① 液晶パネルに OFF 表示が出ていませんか?</p> <p>② 自動運転、臨時運転のどちらのランプも消灯していませんか?</p>	<p>① OFF であればプログラムの時間外です。必要ならば臨時運転スイッチを押すかプログラム変更してください。 ⇒臨時運転 P.12 参照。 ⇒プログラム設定 P.7 参照。</p> <p>② どちらかのスイッチを押してください。</p>
<p>警報ブザーが鳴っている。</p>	<p>操作パネルに「AL-(番号)」が表示されていませんか?</p>	<p>自動運転スイッチを押してブザーを止め、次ページの該当するエラー番号欄をご参照ください。</p>
<p>操作パネルに マークが表示されている。</p>		<p>本製品には電源が切れた場合にタイマーの設定内容を保護するために電池が内蔵されており、 マークの表示はその電池が切れたことを表します。電池交換を裏表紙に記載の弊社フロント課もしくは最寄りの地区販売会社へご依頼ください。(電池が切れた状態でも、電源が切れない限り通常の運転は行えます。)</p>

エ ラ ー 表 示

本製品は各種の故障診断機能を備えています。故障や問題が発生したときには警報ブザーが鳴り、液晶画面にエラーが表示されます。

エラー表示	異常内容	考えられる原因	処理方法
AL-1	過昇温検出（設定温度より温度が高くなった）	ヒーター用リレー溶着	⇒直ちに外部ブレーカを OFF にして弊社フロント課もしくは最寄りの地区販売会社までご連絡ください。
AL-2	給水異常	止水栓が全開になっていない	⇒止水栓が閉じている場合、全開にしてください。
		断水	⇒水道局へお問い合わせください。断水中は使用できませんので、断水が終了するまでお待ちください。断水が終了したあと、お湯が濁っている場合には、濁りがなくなるまで出し続けてください。
AL-4	温度センサーの断線もしくは接続コネクタ断線		⇒センサー交換もしくは接続コネクタ交換が必要です。直ちに外部ブレーカを OFF にして弊社フロント課もしくは最寄りの地区販売会社へご依頼ください。
AL-5	温度センサーの短絡		⇒センサー交換が必要です。直ちに外部ブレーカを OFF にして弊社フロント課もしくは最寄りの地区販売会社へご依頼ください。
AL-6	沸かし上げ不可	ヒーター断線、接続電線断線、ヒーター制御用リレーの故障、間欠エア抜き弁の故障、過昇温防止スイッチの作動	⇒直ちに外部ブレーカを OFF にして弊社フロント課もしくは最寄りの地区販売会社へご連絡ください。
AL-7	プログラム異常 (プログラムデータ破壊)	落雷・ノイズ等による内蔵メモリの異常。	⇒自動運転スイッチを3秒以上押しとブザーは止まり、“おすすめプログラム”に戻ります。必要な場合は再度設定を行い、自動運転スイッチを押して運転復旧してください。たびたび発生する場合は使用を中止して弊社フロント課もしくは最寄りの地区販売会社までご連絡ください。
AL-10	プログラム設定条件不可	タイマーのON時間よりOFF時間を早い時間に設定しようとした。	⇒警報ブザーが鳴り、「AL-10」表示が3回点滅するだけで、後は通常運転に戻ります。再度、正しい時間に設定し直してください。 (→P.7 参照)

お困りの時

株式会社 日本イトミック

本社・営業本部 TEL: 03 (3621) 2121 (代)
FAX: 03 (3621) 2130
〒130-0002 東京都墨田区業平 5-11-3 (イトミックビル)
ホームページ <http://www.itomic.co.jp/>

《修理に関するお問い合わせ》

ご連絡際には使用製品の型番・製造番号等の情報をご用意ください。

一般電話・公衆電話の場合(市内通話料金でご利用可能です)
市内通話料でOK
ナビダイヤル **0570-011039**

【ナビダイヤルに関するご注意】

- ※ナビダイヤルは通話料のみでご利用できます。
- ※電話窓口が混雑している場合、アナウンスが流れた後、話中の音が流れる場合があります。その場合には、時間をおいて再度おかけ直してください。
- ※PHS、IP電話からはご利用になりません。その場合には関東・近畿地区のお客様はフロント課、その他の地域のお客様は最寄りの地区販売会社まで直接お電話ください。

フロント課 TEL: 03 (3621) 2161 (代)
FAX: 03 (3621) 2163

《保守契約に関するご相談》

弊社製品を永くお使いいただくためにはメンテナンス契約が有効です。詳しくは下記の弊社リニューアル課までご連絡ください。

また、部品のご注文はフロント課で承っています。

リニューアル課 TEL: 03 (5860) 4992 (代)
FAX: 03 (3621) 2163

※本書に記載の内容は、製品の改良や仕様の変更などにより予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

DU00D10007-9

《営業所・地区販売会社》

北海道地区 TEL: 011 (615) 6681 (代)
(株)北海道イトミック FAX: 011 (615) 7004
〒063-0801 北海道札幌市西区二十四軒 1 条 5-1-10 (ラポール 24 軒 2 号館)
担当エリア: 北海道地区全域

東北・新潟地区 TEL: 022 (773) 6161 (代)
(株)東北イトミック FAX: 022 (773) 6213
〒981-3125 宮城県仙台市泉区みずほ台 4-3
担当エリア: 青森県/岩手県/秋田県/山形県/宮城県/福島県/新潟県

関東地区 TEL: 03 (3621) 2121 (代)
(株)日本イトミック FAX: 03 (3621) 2130
〒130-0002 東京都墨田区業平 5-11-3 (イトミックビル)
担当エリア: 東京都/千葉県/埼玉県/茨城県/栃木県/群馬県/山梨県/神奈川県/静岡県

中部・北陸地区 TEL: 052 (222) 2561 (代)
(株)中部イトミック FAX: 052 (222) 2559
〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内 1-4-12 (アレックスビル 3F)
担当エリア: 富山県/石川県/福井県/岐阜県/愛知県/三重県/長野県

近畿地区 TEL: 06 (6226) 0800 (代)
(株)日本イトミック 関西営業所 FAX: 06 (6226) 0802
〒541-0048 大阪府大阪市中央区瓦町 3-4-7 (KC ビル 9F)
担当エリア: 大阪府/京都府/滋賀県/和歌山県/奈良県/兵庫県

中国・四国地区 TEL: 082 (240) 1361 (代)
(株)中国イトミック FAX: 082 (240) 1363
〒730-0051 広島県広島市中区大手町 1-7-12 (徳永ビル)
担当エリア: 鳥取県/島根県/岡山県/広島県/山口県/香川県/徳島県/愛媛県/高知県

九州・沖縄地区 TEL: 092 (481) 3911 (代)
(株)九州イトミック FAX: 092 (481) 3930
〒812-0007 福岡県福岡市博多区東比恵 3-28-5
担当エリア: 福岡県/佐賀県/長崎県/大分県/熊本県/宮崎県/鹿児島県/沖縄県



この印刷物は、再生紙と植物油
インクを使用しています。

12.06-9-1-0-1 ①